

【平成 26 年 7 月から平成 30 年 6 月までに ICU（集中治療室）^{※1}にて劇症型溶血性レンサ球菌感染症^{※2}の治療を受けられた患者さん、及びご家族の方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

※1. ICU（集中治療室：しゅうちゅうちりょうしつ）とは、命に関わる症状の重い病気や呼吸、血圧の不安定な患者さん、長時間の手術後、重症の外傷の治療などが必要な患者さんに対して集中的に治療を行う病室のことです。

※2. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは、主に A 群溶血性レンサ球菌という菌に感染した後に突発的に発症し、症状が急激に進行する病気です。

【研究タイトル】

地方 3 次医療施設における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の臨床的検討

【研究背景・目的】

【背景】劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主に A 群溶血性レンサ球菌という菌によって引き起こされる重症感染症で、突発的に発症して急激に進行し、ショック状態から死に至ることも多い病気です。

【目的】地方 3 次医療施設における劇症型溶血性レンサ球菌感染症例を臨床的に検討すること。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、倫理委員会承認後から平成 31 年 1 月 26 日です。
- ・対象：平成 26 年 7 月 1 日から平成 30 年 6 月 30 日までに ICU にて劇症型溶血性レンサ球菌感染症の治療を受けた患者さん
- ・取得情報：年齢、性別、病名、重症度、人工呼吸期間、ICU 在室日数、急性血液浄化療法、転帰。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対

象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 集中治療部 部長 安達 普至

【問い合わせ先】

飯塚病院 集中治療部 安達 普至
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）